

2020年度「人権」に関するポスター優秀作品 入選者

		学校名	学年	氏名	ふりがな	伝えたいこと
カ レ ン ダ ー ・ 掲 示 用	1月	鈴鹿市立庄野小学校	1	中尾 優希	なかお ゆき	せかいじゅうのみんなをまもるために、せっけんてをあらおう。わたしが好きなスポーツは、アイススケートです。マスクにかいたよ。
	2月	伊賀市立中瀬小学校	6	川崎 梨花	かわさき りか	みんなが幸せに暮らす権利を持っているから、差別のない世界にして、みんなが幸せな生活をおくれるようにしたい。
	3月	鈴鹿市立井田川小学校	2	後藤 美咲	ごとう みさき	学校でみんなでじゃんけんをして遊びました。友だちといっしょにいるって、とっても楽しいです。つぎにどんなことをするかわくわくします。
	4月	津市立家城小学校	4	園 太介	その たいすけ	ひいおばあちゃんといとこの赤ちゃんのうつった写真を見て描きました。ひいおばあちゃんはこのとき「長生きしてよかった」と言っていました。ぼくは、どちらの命も大切なな～と思いました。
	5月	伊賀市立阿山小学校	1	福森 帆乃	ふくもり ほの	みんなとなかよくなるために、なまえのいいかたをかってにかえたり、きついいいかたをしりしないようにします。
	6月	津市立家城小学校	4	園 創一朗	その そういちろう	コロナウイルスで、近づいてあそんだりできません。でも心の中は通じ合っています。
	7月	亀山市立亀山西小学校	5	小坂 美結	こさか みゆ	世界中の人の人権が守られるといいなという思いで描きました。
	8月	伊賀市立大山田中学校	2	澤 束紗	さわ つかさ	うわさをうのみにしてしまうことは、「いじめ」や「差別」につながると思います。あっているのかどうか、自分で確かめたり、うわさを流している人を止めたりしてください。そうすると、不確かな情報が原因となった「いじめ」や「差別」は減るのではないかと私は思います。
	9月	津市立修成小学校	2	野崎 秋也	のざき しゅうや	毎日、えがおでいれたらいいなあ。
	10月	亀山市立亀山東小学校	3	下津 陽向	しもづ ひなた	男同士、女同士のカップルがさべつされない世界になってほしいです。
	11月	朝日町立朝日中学校	1	山本 小鈴	やまもと こすず	悪気がなくても、相手が傷ついてしまったら、いじめになってしまうことを伝えたい。
	12月	津市立西橋内中学校	3	田中 香凜	たなか かりん	軽い気持ちで書き込んだ一言が、誹謗中傷に繋がったり、ネットで炎上したりすると、人を傷つけ、最悪`死`に追い込むことにもなってしまう。だから、パソコンや携帯など、使用する目的を今一度考え、そういった書き込みについて、絶対しない、させない、のらないように呼びかけたい。

掲 示 用	鈴鹿市立玉垣小学校	2	矢田 留菜	やだ るな	友だちと楽しくおにごっこをしているところをかきました。
	菰野町立菰野小学校	3	鈴木 仁菜	すずき にな	わたしは、友だちのえがおを見るとうれしくなります。わたしが友だちにわらいかける事で、えがおがどんどん広まってほしいです。そしてそのえがおが七色のにじのようにどこまでもつづきますように。
	四日市市立泊山小学校	5	矢野 来幸	やの こゆき	悪いのは感せんした人ではなく、ウイルスだということを伝えたいです。
	鈴鹿市立愛宕小学校	6	木本 莉聖	きもと りせ	みんなが仲良くして、笑って楽しんでほしいということ。
	松阪市立久保中学校	1	磯貝 悠華	いそがい ゆうか	傍観者ではなくて助ける人になってほしいという事を伝えたかったです。傍観者が助ける人になることで、いじめはなくなっていくのではないかと思いました。
	津市立西郊中学校	2	内藤 里安	ないとう りあん	コロナ差別を少しでもなくしたいという思いで、このポスターをかきました。
	伊賀市立上野南中学校	3	宮本 穂乃香	みやもと ほのか	私が「1人1人の良さを見つけよう」という題名にしたのは、相手も幸せになるし、周りの人も、自分も幸せになると思ったからです。悪いところを見つけても、誰も幸せにならないし、今誹謗中傷などがある中で、改めて悪いところを見つけることは、ダメだなあと思いました。私は誹謗中傷、いじめなどで、人が死んでいくのは、もう見たくないです。だから、私は人の良いところを見つければ、無くなっていくと思い、この題名にしました。絶対1人1人には良さがあると思います。
	三重県立四日市高等学校	1	松永 里奈	まつなが りな	・言葉には誰かを救う力があるということ。 ・言葉の大切さ・尊さ